

令和6年度 東陽まじゅく協議会決算

(歳入)		(単位：円)	
区 分	決 算	内 訳	
八代市地域協議会活動交付金	1,768,000	八代市交付金	
八代市地域みらいづくり補助金	300,000	夏まつり、さくら祭り、まち協だより	
まちづくり協議会会費	969,000	646世帯×1,500円	
地域振興ビジョン委託費	0		
市委託費	179,000	施設管理委託	
地域振興寄付金	100,000	道東電機より	
事業収入	500,000	NPO法人東陽まじゅく協議会子育て支援ネットワーク事務委託	
繰越金	1,419,913	繰越金	
雑収入	888,374	香典返し寄付、道東電機、預金利子等	
合計	6,124,287		

(歳出)		(単位：円)	
区 分	決 算	内 訳	
事業費	社会教育費	99,657	文化の祭典
	体育振興費	969,000	体協活動費、支部活動費等
	福祉健康費	501,137	敬老会事業等
	青少年育成・人権啓発費	0	
	環境費	861,982	資源回収集積所管理費
	交通安全対策費	0	
	防犯・防災費	185,000	
	まちづくり活動費	659,758	夏まつり、さくら祭り、中学生ボランティアガイド事業等
	地域振興補助金	58,000	教育振興費
	子育て支援事業	100,000	河俣保育園・太陽保育園活動費
	委託費	165,000	旧河俣小・内ノ木場分校・坂より上分校跡地管理費
	事業活動調整費	63,336	イベント保険、地区防犯灯、緑のカーテン
	小計	3,662,870	
	人件費	276,000	役員報酬
事務費	職員給与	400,000	まち協職員（時間外等）
	旅費	60,000	役員研修費、費用弁償
	交際費	64,600	
	会議費	11,000	
	役務費	12,537	切手代、振込手数料
	印刷費	18,040	会議・総会資料印刷等
	消耗品費	60,560	コピー用紙、文具等、香典返し返礼品
	備品購入費	0	チューナーユニット
	使用料	0	
	組織運営調整費	0	
	小計	902,737	
	合 計	4,565,607	

(歳入) 6,124,287 - (歳出) 4,565,607 円 = 1,558,680 円 (R7 年度へ繰越)

令和7年度 東陽まじゅく協議会予算

(歳入)		(単位：円)	
区 分	予 算	内 訳	
八代市地域協議会活動交付金	1,739,000	八代市交付金	
八代市地域みらいづくり補助金	300,000	夏まつり、さくら祭り、まち協だより	
まちづくり協議会会費	969,000	世帯×1,500円	
地域振興ビジョン委託費	0		
市委託費	179,000	施設管理委託	
地域振興寄付金	100,000	地域振興、教育振興寄付金（道東電機）	
事務委託費	500,000	NPO法人東陽まじゅく協議会子育て支援ネットワーク事務委託	
繰越金	1,558,680	繰越金	
雑収入	200,396	香典返し寄付、預金利子等	
合計	5,546,076		

(歳出)		(単位：円)	
区 分	予 算	内 訳	
事業費	社会教育費	200,000	文化の祭典
	体育振興費	969,000	体協活動費、支部活動費等
	福祉健康費	589,000	敬老会事業等
	青少年育成・人権啓発費	50,000	
	環境費	862,000	資源回収集積所管理費
	交通安全・防犯・防災費	20,000	
	まちづくり活動費	729,000	夏まつり、さくら祭り、中学生ボランティアガイド事業等
	地域振興補助金	70,000	教育振興費
	子育て支援事業	100,000	河俣保育園、太陽保育園活動費
	委託費	165,000	旧河俣小・内ノ木場分校・坂より上分校跡地管理費
	事業活動調整費	670,076	イベント保険等
	小計	4,424,076	
事務費	人件費	296,000	役員報酬
	職員給与	400,000	まち協職員（時間外等）
	旅費	192,000	役員研修費、費用弁償
	交際費	70,000	慶弔費他
	会議費	20,000	会議負担金
	役務費	25,000	切手代、振込手数料
	印刷費	15,000	会議・総会資料印刷等
	消耗品費	54,000	コピー用紙、文具、香典返し寄付返礼品
	備品購入費	20,000	
	使用料	10,000	会場使用料等
	組織運営調整費	20,000	
	小計	1,122,000	
合 計	5,546,076		

令和7年度 東陽まじゅく協議会 通常総会開催



令和7年度東陽まじゅく協議会通常総会が、5月9日（金）、東陽コミュニティセンターにおいて開催されました。令和6年度事業報告・決算及び令和7年度事業計画・予算（案）など、すべての議案について過半数の賛成をもって可決されました。



令和7年度 東陽まじゅく協議会事業計画

事 業 名	
6月	支部対抗ソフトバレーボール大会 支部対抗ミニバレーボール大会（8日） 環境美化作業
7月	東陽ふれあい夏祭り（26日） 校区内球技大会【バドミントン 12日（土）】
8月	校区内球技大会【グラウンドゴルフ（31日予定）】
10月	校区民体育祭（12日） 東陽しょうが祭り（26日）
11月	敬老会・東陽町文化の祭典【同時開催 22日（土）】
12月	イルミネーション事業
2月	体力づくり持久走大会（8日） 自然散策と地域の宝さがし
3月	東陽さくら祭り 九州国際スリーデーマーチ
年4回	協議会だより（4月・7月・10月・1月）
毎月	資源回収集積所管理業務
通年	日本遺産中学生ボランティアガイド 交通安全運動（街頭指導） 教育振興資金活用事業
未定	ソーラー発電授業 ニュースポーツ教室

※開催月日は、あくまでも予定です。
延期または中止になる場合があります。



東陽さくら祭り 初夏の陽気で大盛り上がり！！



令和7年3月23日（日）、東陽さくら祭りが、道の駅「東陽」開駅4周年記念・せせらぎ20周年・石匠館30周年記念～未来へつなぐ感謝の記念日～として道の駅東陽で開催されました。記念の開催ということで、ガラポン抽選会、温泉入浴料が200円、石匠館の無料開放など盛りだくさんの内容のお楽しみがあり、お客様感謝デーのさくら祭りとなりました。

桜の花は、つぼみでしたが、初夏の陽気で薄着の方々が目立ち、大変な賑わいでした。出店の方は、ヤマメの塩焼きや焼きそば、手作りのお菓子やかわいい小物、射的やキッチンカーなどがあり、友人同士、家族連れで楽しんでおられました。

また、日本遺産石橋中学生ボランティアガイド申込受付中の東陽中学校の生徒さんは、自ら進んで話しかけ、参加されたお客様へガイドを行っていました。

そして、特に、豪華賞品が用意されたガラポン抽選会では、行列ができ、例年にない盛り上がりでした。地域の活性化とふれあいの場として相応しいお祭りとなりました。

翌日には東陽の桜は、開花。一週間後には満開の桜を見ることができました。

ご協力いただきました関係者の皆さん、暑い中大変お疲れ様でした。また、最後まで片付けに協力してくれた中学生の皆さん、ありがとうございました☆



一等賞、駅長賞の当選おめでとうございます！！

みなさん、ご協力ありがとうございました☆



射的を楽しむ子どもたち☆

さくら祭りから
1週間後の桜の様子→



いきいきサロン再開 栗林サロン



令和7年1月23日栗林校区いきいきサロン再開。
まずは5名の参加でスタートしました！

3月24日には、10名の参加者で栗林公民館で花見を開催。4月25日には、道の駅いすみまで、「藤の花」見物に行ってきました。これからもいろいろな活動を行っていききたいと思います。



～香典返し寄付のお礼～

東陽まちづくり協議会に、香典返しとして寄付がありました。

◆喪主 田中 鈴子 様 ・ 故人 田中 シヅ子 様（久木野）
◆喪主 徳永 隆二 様 ・ 故人 徳永 真二 様（小 浦）
◆喪主 前田 紀子 様 ・ 故人 前田 新一 様（美 生）

故人のご冥福をお祈りいたしますと共に、ここに厚く御礼申し上げます。

東陽校区発展のため、有効に活用させていただきます。

東陽まちづくり協議会 会長 橋永 高德



東陽グリーンツーリズム たけのこ収穫体験 大盛況

令和7年4月13日（日）、東陽黒刈公園の竹山にて収穫体験が行われました。天候が心配されましたが、熊本市内など町外から8組30名の参加がありました。たけのこ堀りがスムーズにできるようグリーンツーリズムの皆さんが事前に整備された竹山に早速入り、「見つけた！！」と、あちこちで歓声があがりました。慣れない鍬を何度も振り上げて掘られていた参加者から、「明日あたり筋肉痛だわ。」という声も聞こえてきました。掘ったたけのこは半分に切って皮をむき、坂より上公民館へ移動。そこには、たけのこを湯がくために何台も大きな鍋と薪が用意しており、参加者の皆さんはそれぞれ1時間ほど湯がいておられました。昼食は、食の名人（堺 みね子さん）のたけのこづくし弁当が用意され、自然豊かな山里でのたけのこ収穫体験は参加者の皆さんにとって楽しい思い出になったことでしょう。スタッフの皆さん、お疲れさまでした。



町の若い力

北地区 堺 優一さん

～ 地域に夢と元気を与える人 ～



堺 優一さん 51歳
知美さん



ロゴマーク 優一さんの発案

令和7年5月20日、北地区の堺優一さん取材しました。堺家の玄関には、かわいい燕の雛が5羽ほど生まれていて、かわいい猫ちゃんも出迎えてくれました。

有限会社堺建設の2代目社長の優一さんは、東陽町で元気いっぱいの子どもの時代を過ごし、高校、専門学校では建築に関することを学び、卒業後は熊本市内の建設会社で現場監督として勤務、26歳の時に創業者の父、直さんが営む堺建設へ戻られたそうです。それから、仕事をしながら勉強し、3年後に一級建築士を取得。その後、八代市建築士会や八代市商工会に加入し、様々な勉強の機会を得ることができたそうで、今では、設計からアフターメンテナンスまで自社で行われ、信頼できる、また、品質の高い住宅を手掛けておられます。

そんな優一さんは、奥様の知美さんと結婚26年目を迎えられるそうで、知美さんは経理を担当。また、優一さんご夫妻には3人のお子様がおられますが、長男さんは、建築関係の道に進んでおられるそうです。

優一さんは、「いつも笑顔で元気よく、大きな声であいさつのできる生き生きとした会社と現場を目指しています。夢や目標も叶えて終わりではなく、必ず続きがあるから。」と、話されていました。お話をお聞きし、エネルギーな優一さんに「東陽っ子」へメッセージをいただきました。「東陽は自然豊かな環境にあり、子育てには一番いい。一度は町外に出てもいいので、故郷に是非帰ってきてほしいし、町の良さ、魅力を感じてほしいです。すでに中学生ボランティアガイドとして東陽への愛着を育む活動が行われていますね。私は東陽が大好きです。」と。ますます目が離せない優一さん。今後のご活躍をお祈りいたします。ご協力ありがとうございました。



先代からの教訓
商人・職人は
義理・人情・恩
の風情を忘れるべからず
・義理堅い人であれ
・人様に厚い人であれ
・恩義深い人であれ



水彩画教室講師 菅嶋義邦先生 勇退

菅嶋先生は、八代市生涯学習自主講座「水彩画 せせらぎ会」の講師として、17年間指導をされました。また、東陽小学校の校章制作にも携わられたそうです。

菅嶋先生のますますのご活躍とご多幸をお祈りいたします



☆こうほう『東陽幸せまちづくり』は広報人権委員による手作りの広報誌です。まちの「ホット！」な情報を発信していきます！お楽しみに☆

